

地図講演会「伊能忠敬の遺功
 —地球図・国土防衛・文化外交への貢献—
 東京大学名誉教授 西川 治先生

地図講演会

7月11日（日）に、東京大学名誉教授の西川治先生を講師にお招きし、「伊能忠敬の遺功—地球図・国土防衛・文化外交への貢献—」と題し開催しました。

西川先生は元東京大学名誉教授で、元日本地理学会会長を務められ、わが国の地理学、地理教育を最先端でリードしておられます。

今回の講演では、近代的日本地図の先駆者「伊能忠敬」の功績を、ご自分のエピソードなどを交えて、興味深く、分かりやすく、講演いただきました。



西川治先生（地図講演会）



伊能小図をフロアに並べて展示

「楽しいよ！ 地図となかよし」

— わくわく地図教室 —

7月22日と23日の両日「わくわく地図教室」を開催しました。講師には、地図研究家の渡辺一夫先生をお招きし、ご指導いただきました。

低学年の部では、方角の学習をした後、オリジナル地図記号を作ったり、によるよる地図をかいたりする中で、楽しみながら地図づくりの基本を学んでいきました。

高学年・中学生の部では、伊能忠敬のように、歩測で地図をつくる活動を行いました。方位磁石を手にし、自分の進む方向を確かめながら図書館内を歩き、地図化していきました。



「ぼくは、地図記号ぐらいしか知らなかったけど、ここに来て、地図がかけられるようになってうれしい。」「今日覚えたことをもとに金華山の地図をつくりたい。」「地図なんて、と簡単に考えていたけれど、こんなに手間をかけて苦労をしてつくっているとわかって、驚きました。」

小学校1年生から中学2年生という、幅広い年齢層の子どもたちが参加しましたが、どの子も熱心に活動し、新しいことを知る楽しさ、できることが増える喜びを味わい、地図が大好きになったようです。

